教育学研究科 学位授与の方針（専門職学位課程）

専門職学位課程（教職大学院の課程）では、学士課程で築いた基礎学力及び教育関連職の経験の上に、以下の知識・能力を修得する

「自由・自立の精神」

学校教育に関する広い視野に立ち、多様な知の基盤を活用して、課題に対する柔軟な思考能力と深い洞察力に基づき、主体的に行動できる。

「専門的知識と経験に基づく高度な実践的指導力」

学校教育に関する専門的知識と教育実践との往還を通して得た実践的知識・技能を基盤として、学部新卒学生は新たな学校づくりの有力な一員となる実践力を、現職教員等の学生はスクール・マネジメント及び学校教育臨床の領域において、学校や地域のリーダーとして活躍できる高度な実践的指導力を習得する。

「地域の教育課題を主体的に解決する能力」

学校や地域の教育諸課題に対し、その実態に応じた柔軟で、かつ専門的な知識に基づいた理解力、対応力を有し、保護者や地域社会、関連機関等との連携をはかりながら個別の課題解決にあたることができる。

「現代的な教育課題に対応する能力」

学校のグローバル化や情報通信技術の進展、子どもの貧困、特別なニーズを持つ児童生徒への対応などの時代の変化や複雑化に伴う教育課題に対応できる最新の知見と技能を備え、現代的な教育課題に積極的に取り組むことができる。